

取扱い注意・説明書



NEW GAS
BLOW BACK
NEW ガス フローバック



HARD KICK GAS BLOWBACK GUN

DESERT EAGLE .50AE




ガスフローバックガン デザートイーグル.50AE

対象年齢18才以上

●ご使用の前に最後まで必ずお読み下さい。



警告

	18才以上	●このエアークンは、使用者・管理者対象年齢18才以上用の競技銃です。
	ケガ注意	●発射したBB弾を、約40~50m到達させる能力があり誤った使用は失明や怪我などの危険があります。
	注意書熟読	●ご使用には、必ず「取扱い注意・説明書」を良く読んで、各注意点を認識した上でお取扱い下さい。 <small>※なくした場合は、すぐに当社までお求め下さい。</small>

使用後は安全のため、このケースに収納し保管して下さい。



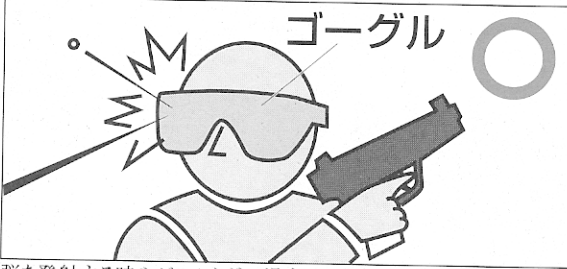
警告

〈取扱い注意書〉

このガスガンは、正しいスポーツシューティングを通じて健全なホビーライフをエンジョイする意点を良く認識した上で使用されますと、独特のフィーリングが体験でき、射撃センスが40~50m先に到達させる能力がありますので、不注意な発射や誤った使用は、失明や怪我を最後まで読み、良く認識された上、ルールやマナーを守ったスポーツシューティングを楽しんでください。

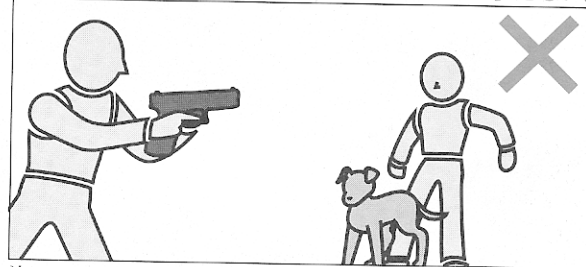
不注意な発射や、誤った使用は、失明や怪我の原因となります。

警告 必ず眼の保護具を装着する。



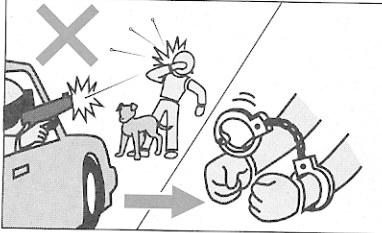
弾を発射する時やゲームなどの場合は、跳弾にも注意し、ゴーグル等の眼の保護具を本人と参加者全員が必ず装着して行って下さい。(参加者以外の第三者に弾が当たらないように十分注意してください。)

警告 エアーガンの人や動物に向けて撃たない。



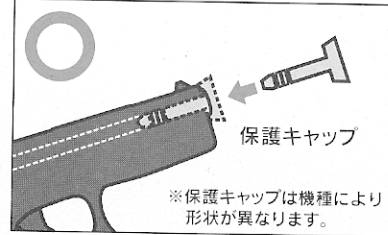
決してエアーガンで人や動物を狙ったり、撃ったりしないで下さい。標的を撃つ時以外は銃口に保護キャップを必ず装着して下さい。

警告 イタズラのつもりでも、処罰される場合がある。



たとえイタズラのつもりでも、共有物、及び他人の財産を撃って破損させたり、人や生き物を撃って怪我をさせたりすると、器物破損の罪や傷害の罪などで処罰される場合があります。

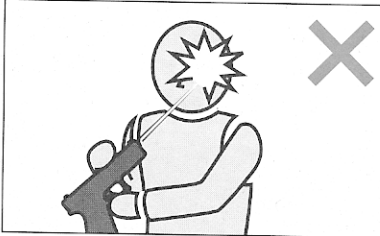
警告 いつも銃口に保護キャップをつけておく。



万一の暴発を防ぐと共に、防塵のために発射時以外は必ず銃口に保護キャップを装着して下さい(装着したまま引き金を引かないで下さい)。

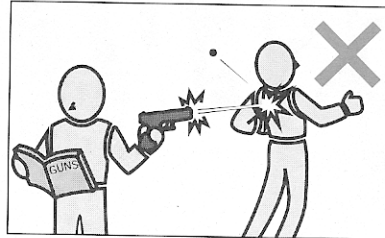
※保護キャップは機種により形状が異なります。

警告 銃口は、いかなる場合も絶対にのぞかない。



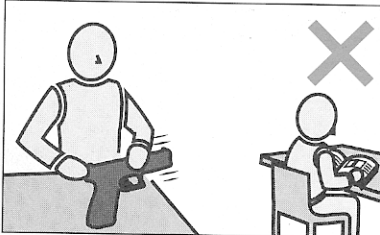
銃口は、弾が入っている入っていないにかかわらず、絶対にのぞかないで下さい。BB弾が眼に当たった場合、最悪失明の恐れがあり大変危険です。

警告 不用意に引き金を引かない。



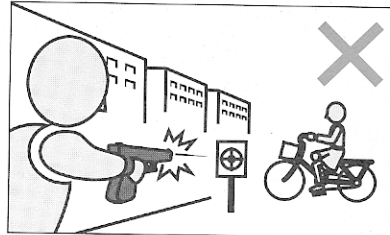
不用意に引き金を引くと非常に危険です。引き金は、保護キャップをはずし、標的に向かって撃つ時以外は指を触れないで下さい。

警告 銃口は常に安全な方向に向けて取扱う。



銃口はいかなる場合も人や動物、又は危険な場所には向けしないで下さい。標的を撃つ時以外は、銃口に保護キャップを必ず装着して下さい。

警告 人や車が横切るとな場所では絶対に撃たない。



ガンを撃つ場所は、安全に配慮し、人や車が横切るとな場所、及び回りに人がいるような場所での射撃は絶対にやめて下さい。

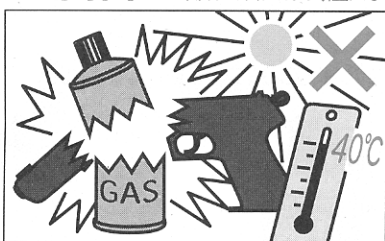
■操作方法はガンにより異なります。必ずそのガンの特性を良く理解した上でお取扱い下さい。
 ■誤った使用法・取扱い、改造・分解によって発生した事故、事件、怪我、修理等については、当社では一切責任を負いません。

ご使用の前に最後まで必ずお読み下さい。

より安全のために開発されたスポーツガンです。それぞれのガンの特性や、使用上の注を向上させるスポーツグッズとなりますが、発射されたプラスチックBB弾をおよそ怪我などの危険を生じます。必ず下記の各注意点とそれぞれのガンの取扱い説明書をお楽しみ下さい。

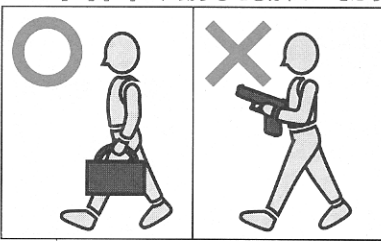
等の危険が生じますので、十分ご注意ください。

警告 ガン、及びガスは40℃以上になる所には絶対に置かない。



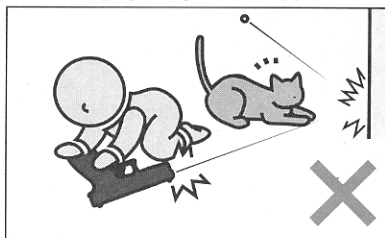
ガン及びガスは車中等の温度が40℃以上になる所には絶対に置かないで下さい。爆発の危険性があります。又、そのような高温の場所での取扱い、及び操作は絶対におやめ下さい。

警告 移動するときは、ガンを必ずケースやバッグに入れる。



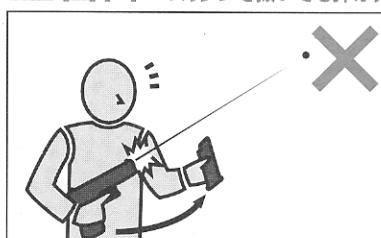
エアガンを持ち歩く場合は、銃口に保護キャップをし、セフティをかけた上で、必ずケースやバッグに入れて運んでください。

警告 子供の手の届かない所に保管する。



対象年齢以下の子供がイタズラをして怪我などを起こさないように、必ず銃口に保護キャップをし、ケースやバッグに入れて手の届かない所に保管して下さい。

警告 マガジンを抜いても弾が発射される場合がある。



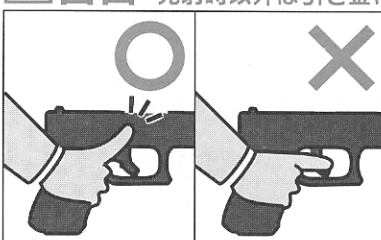
マガジンを抜いてもガン内部に弾が残っている場合があり、不用意に引き金を引くと発射され、危険です。マガジンを抜いた後、銃口を安全な方向に向けて撃ち、弾が残っていない事を確認してから、銃口に保護キャップをして保管して下さい。

警告 安全装置(セフティ)は常に掛けておく。



①銃口に保護キャップを装着する。
②マガジン内のガスを抜き、マガジンを取りはずす。
③ハンマーを倒して、セフティ(安全装置)を作動させる。

警告 発射時以外は引き金に指をかけない。



標的に向けて発射する時以外、引き金に指をかけない事。引き金に指をかけた状態では、何らかのはずみで引き金を引いてしまう恐れがあり、危険です。

警告

- このガンは、直径6ミリのプラスチックBB弾をおよそ40~50m飛ばす能力があります。使用の際には、この性能を念頭に置き、あらゆる危険防止を考慮した上で取扱して下さい。
- ホップアップシステムは弾丸が回転しながら飛びますので、ガンを倒して撃つと、BB弾が左右に大きく曲がって飛び危険です。ガンは必ず通常の立った状態で撃って下さい。
- このガンは、最適な性能・操作性を考慮して製造されています。むやみな分解・改造は、危険性を誘発したり、性能を著しく損なう場合がありますのでおやめ下さい。
- ゲームなどの場合、想定される危険エリア内にゴールなどを装備していない人や、ゲームに参加していない第三者がいない事を確認してから行って下さい。
- 銃口を、破損の危険性のあるもの(ガラス、照明灯、家電品、食器類、家具、自動車、ガスボンベ、その他)には絶対に向けないで下さい。
- マガジンや銃身孔にはBB弾以外の物は絶対に装弾しないで下さい。
- このガンに使用するガスは、直接体に吹きつけると低温ヤケド等をする場合がありますので注意して下さい。
- このガンには、マルイ純正134aガス以外使用しないで下さい。他社製、及び代替品は作動不良等のトラブルの原因になり、危険です。
- このガンはその形状から指等を挟みやすい箇所があります、指を挟まないようにして下さい。
- 飲酒した上でのガンの取扱いはさまざまな危険性を誘発する恐れがあるので、おやめ下さい。
- 正常な使用方法(取扱い説明書どおり)で引き金を引いても発射されない場合、又は長期にわたる使用で耐用期限を過ぎて起こるトラブルや誤って落下させた時なども自分で直そうとせず、必ず当社アフターサービス部にご連絡の上、お買い上げの販売店又は当社に修理を依頼して下さい。
- ガンを保管する場合、転倒したり落下したりするような場所を避け、子供又は管理者以外の人への使用ができない場所へ、銃口に保護キャップを装着し、必ずパッケージやケース、又はバッグに入れて保管して下さい。
- 保護キャップを紛失された方は¥50+送料¥130(計¥180、切手でも可)をお送り下さい。折り返し、保護キャップをお送り致します。その場合必ず製品名を明記してください。
- 「取扱い注意・説明書」は必ず保管して置いて下さい。紛失された場合は、すぐに当社までご請求下さい。
- このガンは、通常の使用でおよそ10000発前後の発射で消耗パーツ等の交換が必要です。耐用期限を過ぎての使用は、作動不良等で危険性を誘発しますので当社アフターサービス部、又は販売店に整備をご依頼下さい。

ニューガスブローバック デザートイーグル.50AE 取扱い説明書



取扱う前に必ず最後までお読みください。

Mr. M Age25
Shooting Instructor

取扱い説明書の表示について

- この説明書には、各項目の左欄及び本文中に製品を安全に正しくお使いいただくため、絵表示と説明によって操作上、特に注意すべき点を示しています。本文と合わせて熟読し、内容をよく理解した上、ご使用ください。

警告

注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、ケガの発生や製品の故障を誘発し危険です。
注意・禁止事項は遵守してください。

ガスボンベ取扱い上の注意 (ガスボンベ別売)

● ガスボンベについて

この製品はHFC134aガスにより作動します。マルイのガス銃専用ボンベを購入してください。当社は、250g、400gを用意しています。店頭でお求めください。

警告 ガスボンベ使用上の注意

- ★ 火災等の恐れがあるので、フロンガスでない可燃性のガス(ガスコンロ用、ガスライター用、ヘアスプレーなど)は絶対に使用しないでください。
- ★ 爆発等の恐れがあるので、ガスボンベは、直射日光の当たる場所(車の中など)や、高温になる場所(ストーブのそばなど)40℃以上になるところに放置したり保管したりしないでください。
- ★ 爆発等の恐れがあるので、使用後火中に投じない事。
- ★ 捨てる際にはガスを全て抜ききってから捨てる事。

可燃性はダメ



高温の場所はダメ



火の中に投じない



● マルイガンパワーHFC134aガス



400g (¥1,200) 250g (¥900)

- マルイ純正ガスをご使用ください。
- 使用時には、ガスボンベ裏面に書かれた注意をよくお読みください。

警告

スライドが勢い良く後退するので顔や指を近づけない事。



- ブローバックモデルですので、トリガーを引くとスライドが勢い良く後退します。顔や指を近づけるとケガの危険が生じますので、注意してください。

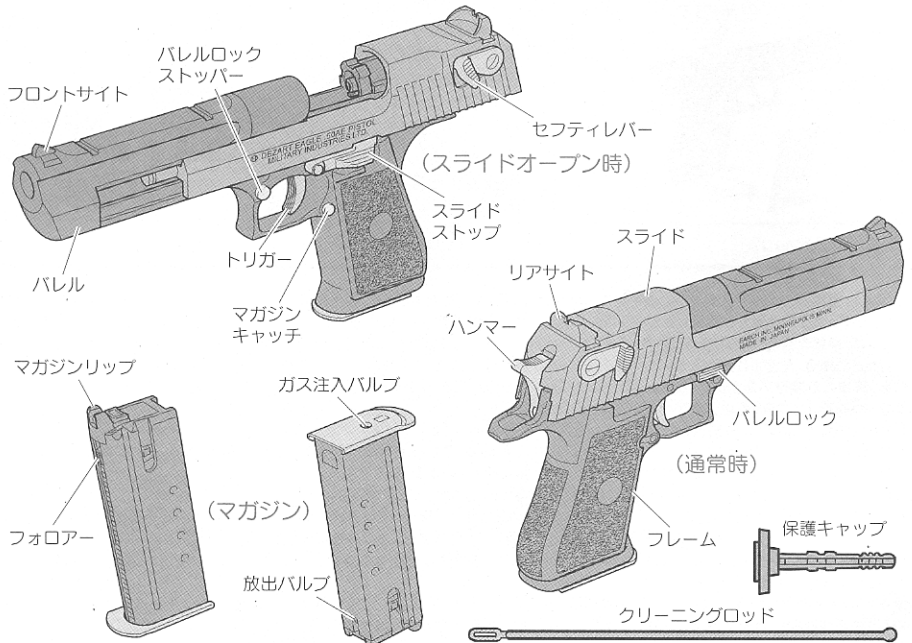
必ずご用意下さい

- 各部メンテナンスに必要なものです。(※詳しい使用は、8Pをご参照下さい。)



- ① シリコンメンテナンススプレー
- ② シリコングリス

1 各部の名称 (細部については各ページ項目で説明します。)



注意

●マガジンを斜めにしたり手を振りながらチャージすると規定容量以上のガスがチャージされ、本体に正しくセットしても作動（ブローバック）しなくなってしまう。

警告

●マガジンにガスをチャージした際、マガジン後部の放出バルブを押すと上部のガス噴出口よりガスがいきおいよく放出されます。顔面及び皮膚にかかると低温ヤケドをおこす可能性があり大変危険ですので、バルブには手をふれないでください。

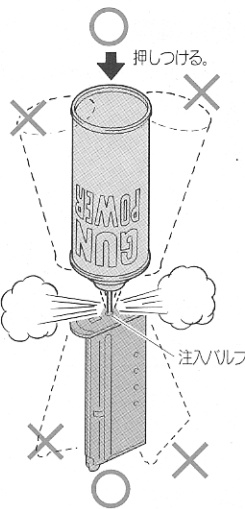


●夏場など温度が高くなる場所への放置は、絶対にしてしないでください。（マガジンが破裂する恐れがあり、大変危険です。）

2 ガスの注入

●マガジンを逆さにして、ガスポンペ、マガジン共垂直にして注入します。

バルブからガスが吹き出せばOKです。



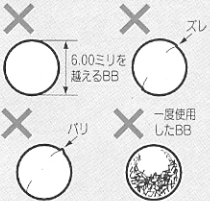
注入バルブ

マガジン取扱い上の注意

- 冬季等で気温が20℃以下の環境のもとでは、ガス圧が低下し、動作が鈍る場合があります。この場合、室温が20℃であってもマガジンは冷えていますので、手で温める等、常温に戻してからブレイしてください。
- 常温時でもマガジン内にガスを満タンに注入した後や、連続して数十発発射した後などは、やはりガス圧低下を起しますので、スペアマガジンを用意して、交互に入れ替えると良いでしょう。
- マガジンは、大変精密にできています。落下などさせますと破損しますので注意してください。
- 本体の故障や作動不良を引き起こす恐れがあるので、マガジンの給弾口や、ガスの噴出口にゴミが入らないように注意してください。
- 銃にマガジンを装着した状態ではガスチャージしないでください。
- マガジンの変色を抑えるため、使用後にマガジン表面にシリコンオイルを薄く塗っておくと良いでしょう。
- 本体及びマガジンの故障や作動不良を防止するため湿気の多い所や水まわりに置かないでください。

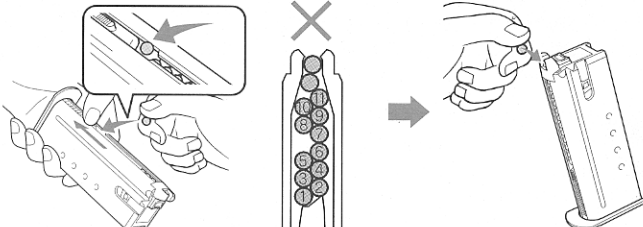
注意

●精密なタイトリールを使用していますので、汚れた弾や他社の径の大きい弾、Jリや突起のある粗悪なBB弾を使用すると、ホップアップシステムをいためたり弾つまりを起こすなどトラブルの原因になりますので絶対に使用しないでください。



3 BB弾の装てん（電動ガン対応精密0.2g~0.25gを使用してください。）

●下図の順番でBB弾を入れると、計27発入ります。



●当社6mmBB弾をフォロアーを一番下まで下げながら、マガジン下部のスリットから一発ずつ入れてください。（26発入ります。）※すき間なく確実にBB弾を入れてください。

●残りの1発は、リップ部から装てんしてください。（計27発入ります。）

注意

●フォロアーを下げて、勢いよく離さないでください。リップ部が破損します。



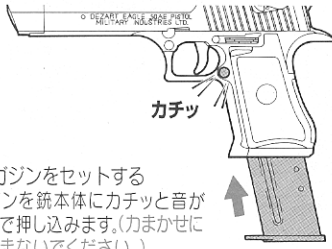
注意

●マガジンを入れる時、トリガーに触れないでください。



●一時的に使用しない時は、安全のため、必ずマガジンを銃本体から抜いておいてください。

4 マガジンのセット



A. マガジンをセットする
マガジンを銃本体にカチッと音がするまで押し込みます。（力加かせに押し込まないでください。）

注意

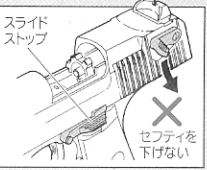
●マガジンは落下させると破損します。



B. マガジンを取外す
マガジンキャッチを押すとマガジンが抜けますので手で押さえて外します。

注意

●スライドオープン時にセフティを下げたままスライドストップを下げる時、スライドが前進しセフティ機構がこわれる場合があります。



5 初弾の送弾

●スライドをいっぱい引き、バツと手をはなすと、初弾が送り込まれ、発射できる状態になります。（ハンマーも起きます。）



注意

●セフティレバーは必ず、この位置（発射状態）にする事。
※②の時、スライドをゆっくり戻すと送弾不良の原因となります。
※この操作を繰り返すと弾が何発も送り込まれ、故障の原因となります。
※①②の操作をしないでハンマーのみを起こすと、バルブノッカーレバーが垂直に起きず、故障の原因となりますのでご注意ください。

警告

●この操作を行った後は、いつでも弾が発射される状態になりますので、銃口方向には十分注意してください。

⚠ 注意

- 発射直前に、セフティを解除するようにしてください。
- セフティの操作を行う時は、トリガーから指を離してください。

※保護キャップは常に装着しておき、発射直前まで外さないようにする。



6 セフティ (安全装置)

- 5の操作後(ハンマーが起きている状態)、セフティをONします。



※セフティをONにすると、トリガーを引いても弾は発射されません。



※セフティをOFFにすると、弾が発射されます。

- ⚠ 注意 ● すぐに使用しない場合は、安全のため必ずセフティをONにしてください。

⚠ 警告

- スライドが勢い良く後退しますので、顔や指などを絶対に近づけないでください。
- 絶対にトリガーを引きながら指でハンマーを戻さないでください。スライドがブローバックして怪我をする恐れがあります。

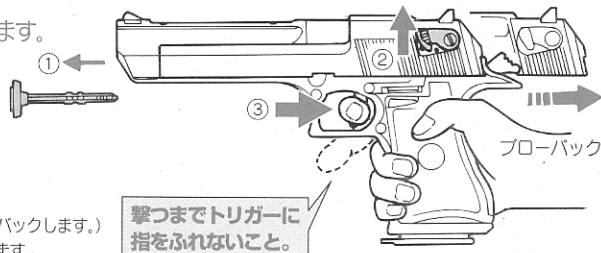


7 発射

A 弾を発射して、ブローバックします。

- 5で初弾の送弾をした後、トリガーを引くことで「BB弾1発発射」→「スライド後退(ブローバック)」→「スライド前進(次弾装填)」を自動的に繰り返します。

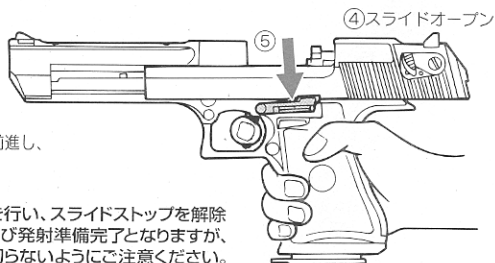
- ①保護キャップを外します。
- ②セフティを解除します。
- ③トリガーを引きます。(弾が発射されブローバックします。)
- ※トリガーを引くごとにこの動作を繰り返します。



B スライドオープン

- ④弾を全弾撃ちつくすと、スライドストップがかかり、スライドオープン状態になります。
- ⑤スライドストップを解除する(下に下げる)とスライドが前進し、元の状態になります。

- ⚠ 注意 スライドオープン時にマガジンチェンジを行い、スライドストップを解除すると初弾がチャンバーに送り込まれ、再び発射準備完了となりますが、この時、スライド後部はたいへん鋭利なため、指などを切らないようにご注意ください。



⚠ 注意

- ガス切れやマガジンの温度低下又は気温の低い冬季などの場合は、ガス圧が低下し、スライドストップがかからない場合が出てきますが故障ではありません。ガス補充、及びマガジン温度が20℃位まで回復すれば正常に作動するようになります。

■ バルブノッカーレバーについて

- 5の操作をせずにハンマーのみを起こすと、まれにバルブノッカーレバーが垂直に起きず、故障の原因となりますのでご注意ください。



■ パワーの低下について



長時間連射を繰り返すと、気温の低い時はマガジン内の温度が下がりがすぎ、ガス圧が低下するため弾の飛びが悪くなる事があります。しばらくおいておくと元に戻ります。

■ 銃を逆さにして撃たない

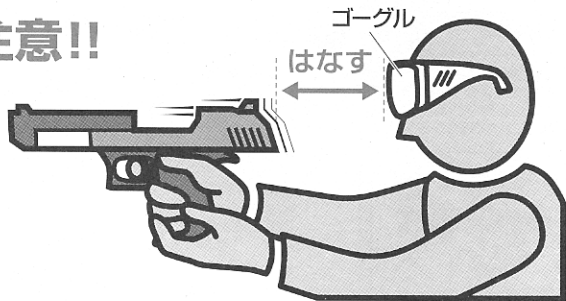


銃を横や逆さにして撃つと、ガスが液体のまま出てしまいます。銃は立てて撃ってください。(カラ撃ちの時も同様です。)

※生ガスが体に触れるとヤケドしますので注意してください。

⚠ 射撃時の注意!!

ターゲットを狙って発射、又はカラ撃ちする場合、勢い良くスライドが後退しますので、安全のため必ずゴーグルをした上で、銃に顔を近づけないでトリガーを引いてください。



すマルイ電動ガン対応
0.2g~0.25gBB弾を
ご使用ください。

●本製品は高精度なマルイ
電動ガン対応0.2g~0.25g
BBにベストマッチするように
セッティングしてあります。
それ以外のBB弾を使用する
と、ホップアップシステム
本来の性能をスポイルして
しまうことがあります。(集弾性
の悪化や弾づまりの原因に
なります。)

▲ホップアップシステム についての注意

撃ち始めのとき、若干ホップ
のかけかたが不安定になります
が、これはシリンドー内の
シリコンオイルが付着して
いるためです。60~70発
撃つと正常にホップがかかる
ようになってきます。また
メンテナンスオイルを使用
した場合も同様です。

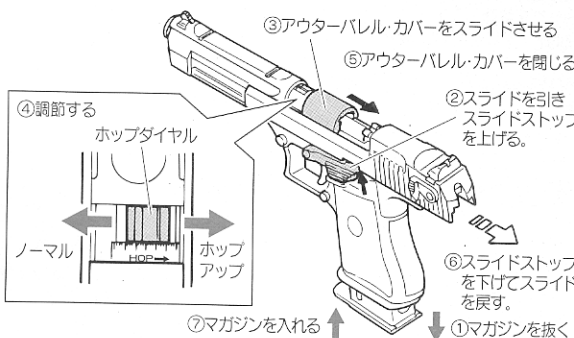
粗悪な弾を使用すると弾
づまりをおこします。弾づ
まりをしたまま撃ち続けると
内部メカをこわします。また、
一度使用した弾、汚れた弾も
同様で、ゴミ付着により
ホップが不安定になります。
弾づまりを直すときやクリ
ーニングするときは、ホップ
バックンをいためないように
注意する。(8P 12.2.3参照)

5000発位撃ったら、ホップ
バックンにシリコンオイル
スプレーを0.5~1秒間
スプレーし、クリーニング
ロッドで汚れを落として
ください。(スプレー後60~
70発前後はホップが不安定
になる事がありますが、故障
ではありません。)

2 ホップアップシステムの説明

このシステムは、発射されるBB弾に一定方向の回転を与える事によりBB弾に揚力を持たせ、普通の発射機構が放物線を描く弾道に対し、より遠い目標に向かって水平に、かつ遠距離に飛ばす事を実現させたものです。さらにマルイの可変ホップアップシステムは固定式のものとは異なり、ダイヤルやレバー調整でスピンのかけ方をワンタッチで微調整することができます。まさに理想的なホップアップシステムです。

▶調整のしかた(取扱説明書のP5 7射撃を読んで試射をしながら行ってください。)

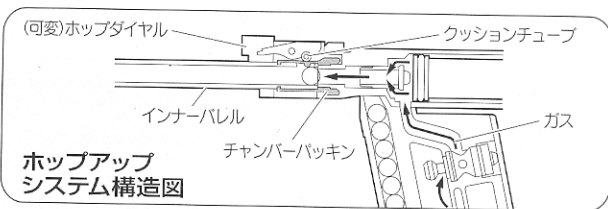
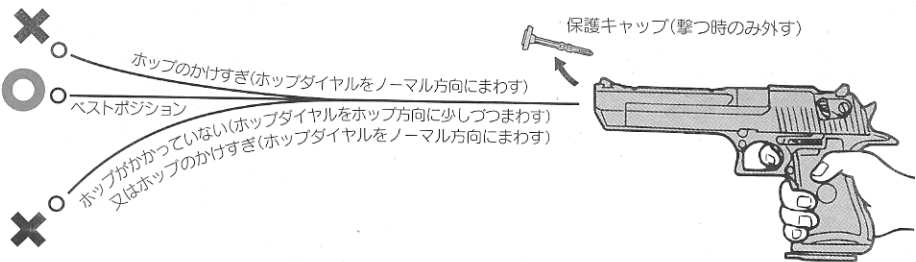


- ホップアップの調整をする場合は、必ず①~⑦の手順に従ってください。
- ホップダイヤルを少しずつホップ方向に回すと、ホップがかかります。(BB弾が水平に飛ぶところがベストです。)
- あまり強くかけすぎると逆に飛行性能を悪くしますので、必ず水平になったらやめてください。
- ホップダイヤルは、一定以上のホップはかかりません。ムリに回してかけようとすると故障の原因となります。

▲注意

ホップダイヤルをノーマル方向に(ホップを弱める)回していくと、まれにチャンパー内の弾が銃口よりこぼれてしまう場合があります。その場合は、多少ホップをかけてください。(BB弾を止めるストッパーが引っ込む為で、故障ではありません。)

●下図の様にBB弾が水平に飛ぶ位置がベストポジションで飛距離もUPします。



ご使用上の注意 (必ず守ってください)

- ホップダイヤルを回しすぎると弾づまりをおこします。そのまま撃ち続けると、内部機構が破損します。
- 弾づまりをおこした場合は、すぐに撃つのをやめてホップダイヤルをノーマル位置に戻し、クリーニングロッドでつまった弾を取り出します。(8P 12.2参照)
- 弾づまりを直す時やクリーニングする時は、ホップ調整レバーを必ずノーマル位置まで戻します。(戻さないとチャンパーバックンをいためます。)
- 一度使用した弾、汚れた弾は絶対に使用しないでください。(チャンパーにゴミが付き、ホップが不安定になります。)
- 5000発位撃ったら、チャンパーにシリコンオイルスプレーを0.5~1秒間スプレーしてください。
- (8P 12.3参照:スプレー後、約60~70発前後はホップが不安定になる事がありますが、故障ではありません。)
- 誤った使用方法、分解、改造などによる故障・事故について当社では一切責任を負いません。また、それらの修理費用はお客様の負担となります。

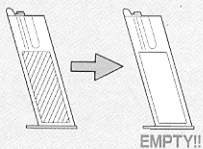
ホップがかからない時は...

銃の状態	原因	対処の方法
弾が上に飛ぶ	ホップのかけすぎ	ホップダイヤルをノーマル方向に少しずつ戻す
弾があまり飛はない(ホップがかからない)	ホップのかけすぎ	ホップダイヤルをノーマル方向に少しずつ戻す
	ホップダイヤルに油が付いている、又は汚れている	4~5マガジン分試射するか、クリーニングロッドで汚れをおとす
	ホップダイヤルの摩耗破損	お買い求めのお店、又は当社での部品交換・修理

銃の状態	原因	対処の方法
調整ができない	ホップダイヤル その他のパーツ破損	お買い求めのお店、又は当社での部品交換・修理
弾づまりをおこす	ホップのかけすぎ BB弾の不良、径が大きい	ホップダイヤルをノーマル方向に少しずつ戻す 東京マルイ製電動ガン対応BB弾を使用する
	ホップダイヤルが汚れている	クリーニングロッドで汚れを落とすか、お買い求めのお店又は当社での修理・整備

⚠ 注意

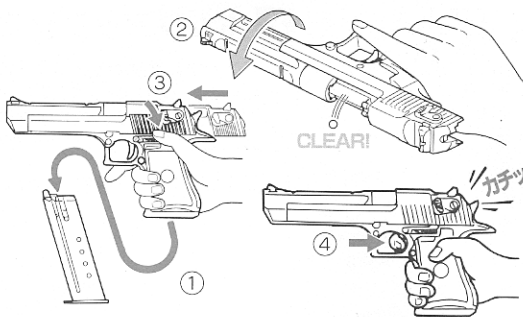
- 保管する場合は、ガスが残っていないかを確認してください。残っている場合は、弾を入れずに、空撃ちをしてガスを空にしてください。



9 発射終了(保管)

- ① マガジンを抜き取ります。
- ② チャンバーに残弾がないかをチェックする。弾が残っている場合は、銃を逆さにして、弾を取り除いてください。もしもBB弾が出てこない場合は、8P 12 メンテナンスの2. 弾つまりの取り方と同じ手順で、残った弾を取り除いてください。
- ③ スライドストップを解除します。
- ④ 安全な方向に向けて、トリガーを引き空撃ちします。

⚠ 警告 夏場など温度が高くなる場所への放置は、絶対にしてはいけません。



⚠ 注意

- これ以上の分解はしないでください。正常に作動しなくなるなど危険性を誘発します。
- 誤った使用方法、分解、改造などによる故障、事故については当社では一切責任を負いません。またそれらの修理費用はお客様の負担となります。

ポイント

真っすぐ抜き取るうとせずに(A)矢印部分も外側に押しながらバレルをその反対側に押しつけて、印のように回転させるようにすると外れやすくなります。



10 メンテナンスのための通常分解 (フィールドストリッピング)

- ① マガジンキャッチボタンを押す。
 - ① マガジンキャッチを押しながらマガジンを外します。
- ② バレルロックを回す。
 - ② バレルロックストッパーを押しながらバレルロックを回します。
- ③ スライドを外します。
 - ③ スライドを外します。※↑で引っ掛かった場合は、一旦元の位置まで戻してから勢い良くスライドを前方へ押してください。

2. リコイルスプリングを外します。
 - リコイルガイドブリッジを押して、図のようにして外します。
3. バレルを外します。
 - スライドの切り欠き部分にバレルのエッジを合わせます。
 - ポイント (A) 矢印部分を外側に押しながら、バレルを図のように持ち、手前に引き寄せてから下に押し、外します。

⚠ 警告

- 組違い、欠落に起因する作動不良等で起こる事故、故障等のトラブルについては、当社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

⚠ 注意

- リコイルスプリングアセンブルは、上下を間違えないようにする。

ポイント

トリガーバーが割れたままでは、スライドを取り付けできません。必ずトリガーバーをセットしてからスライドを取り付けてください。(3参照)

11 組み立て (メンテナンス終了後、分解と逆手順で組み立てます。)

1. バレルを組み付け、リコイルスプリングをセットします。
 - ① スライドの切り欠き
 - ② (A) 平らな側 (B) 凸起的側
 - (A)から先にセットし、(B)をセットしてください。
2. トリガーバーのセット
 - フレームだけの状態でトリガーを引くと、トリガーバーが外れてしまいます。その場合はトリガーを軽く引きながらツメの部分にかけ直してください。
3. トリガーバーがセットされていることを確認し、スライドを取り付けます。
 - ② (A) バレルロックを回してバレルを固定し、マガジンをセットして、正しく動作するかチェックします。
 - ① 注意 セフティは解除しておく
 - ② 注意 バレルロックはこの位置にする

※フレームとスライドを分解した場合は、トリガーに指を飛ばないでください。

注意

- ガスの通り道になるべくシリコンメンテナンススプレーが入らないようにしてください。ホップのかかりが悪くなります。マガジンガスカートにグリスを塗るのはOKです。
- 必ずシリコンメンテナンススプレー・シリコングリスを使用し、CRC 鋳油等は使用しないでください。(パーツとけてしまいます。)
- マガジン内やシリンダー内への注油は不要です。



シリコン
メンテナンス
スプレー
別売 ¥480



シリコングリス
別売 ¥300 (2g×2ヶ入)

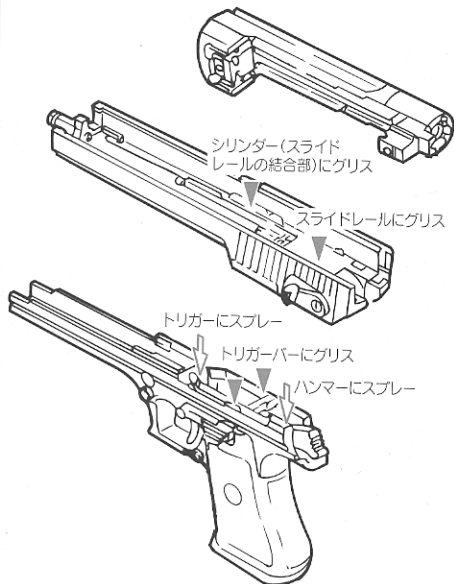
- 必ずホップアップをノーマルに戻してからクリーニングロッドを入れてください。

注意

- チャンバー内は、非常に精密ですので、一度使用したBB弾は使用しないでください。又、硬いブラシなどはホップチャンバーパッキンを痛める恐れがあります。
- メンテナンス後、60〜70発前後はホップが不安定になることがあります。故障ではありません。

12 メンテナンス

1. 作動部分の動きをスムーズに保つため、定期的にシリコンメンテナンススプレーを注油してください。

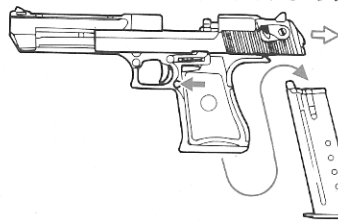


↑印にスプレーしてください。

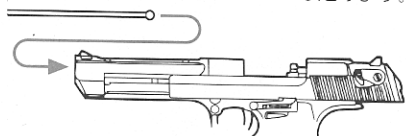
▼印にシリコングリスを塗ってください。

2. 弾つまりの取り方

- ①マガジンキャッチボタンを押して、マガジンを外します。
- ②スライドストップをかけます。(スライドオープンの状態)



③銃口からクリーニングロッドを差し込みます。

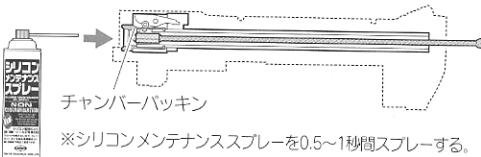


④下図のようにロッドでつまっている弾を押し出します。



※必ずホップアップをノーマルに戻してからクリーニングロッドを入れてください。

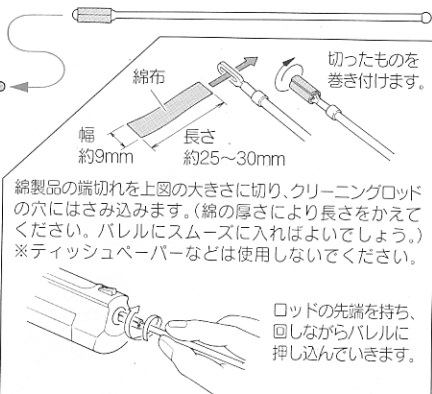
3. 集弾性が落ちてきた時のメンテナンス



※シリコンメンテナンススプレーを0.5〜1秒間スプレーする。

メンテナンスの順序

- ① 給弾口よりシリコンメンテナンススプレーを0.5〜1秒間スプレーします。
- ② クリーニングロッド(綿付き)を上図のようにクリーニングして終了です。(マガジンにBB弾を入れて、1マガジン程度撃ってください。)



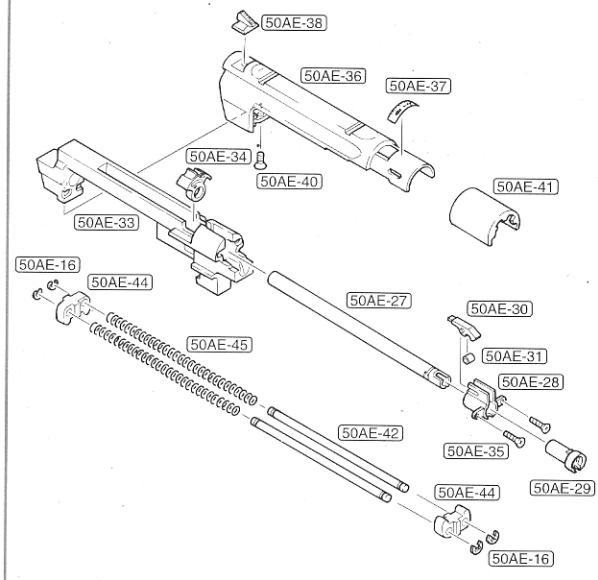
13 トラブルクリニック(故障内容自己診断/こんなときは...)

銃の状態	原因	対処の方法
作動しない	セフティがかかっている	5P⑩の手順でセフティを解除する。
	マガジンへのガスチャージ過多	マガジンの放出バルブを数回たたいてガスを少量づつ放出してください。 注意 ガスの出口は絶対に人に向けしないでください。
	マガジンへのガスチャージ不足	ガスチャージの量が不足していると(特に低温時)作動のために必要な圧力を得られません。4P②の手順で適量のガスチャージを行ってください。
	ガスもれ	お買求めのお店が当社にて修理。
ブローバックする が弾が出ない	BB弾がセットされていない	4P③の手順でBB弾をセットする。
	マガジン内に弾が引っかかっている	φ3ミリ位のプラスチック系の棒をマガジンに入れ、2〜3度上下させて引っかかったBB弾を取る。(精密な電動ガン対応BB弾を使用する事)
	BB弾の給弾機構部分の損傷	シリンダー交換。(お買求めのお店が当社にて修理)

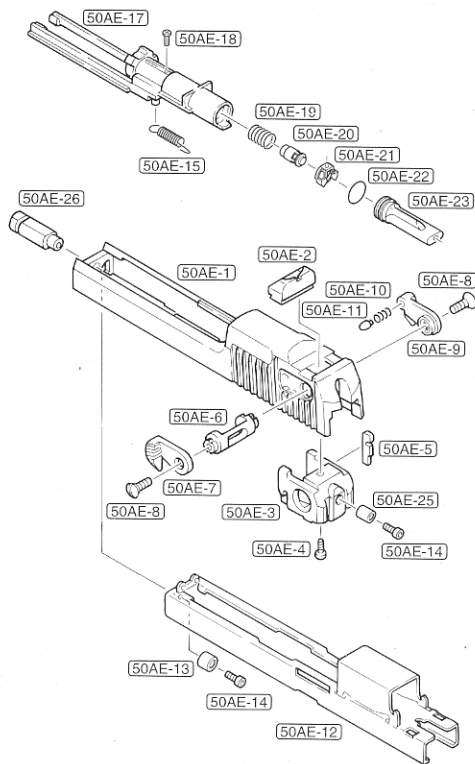
銃の状態	原因	対処の方法
スライドが閉鎖しない	給弾口付近にBB弾又は異物がはさまっている	スライドをオープンし、BB弾または異物を取り除く。
弾が発射されるが スライドの動きが悪い	気温が低すぎる(冬季など)	あたたかい室内などにしばらく置き、マガジン温度を回復させて使用する。スヘアマガジンを使用し、交互に使用。
	ガス圧の低下(1つのマガジンの長時間使用や連射(速射)をくり返すとマガジンが冷え、圧力が下がってしまいます)	
	ガス漏れ	4P②の手順でガスチャージします。
弾の飛距離が短く なった	シリンダー内のバルブ及びピストンパーツバルブノッカーの不良	お買求めのお店が当社にて修理。
	マガジンガスカート摩擦・破損	
	シリコンメンテナンススプレー及びグリスぬれ	8P⑫のメンテナンス作業をする。
新身から弾が落ちてくる	チャンバーパッキンの破損	お買求めのお店が当社にて修理。
	バルブスプリングの疲労 バルブパーツの破損	
ホップがかかっている	ホップが弱くなっている	ホップを少しかけてください。

パーツリスト

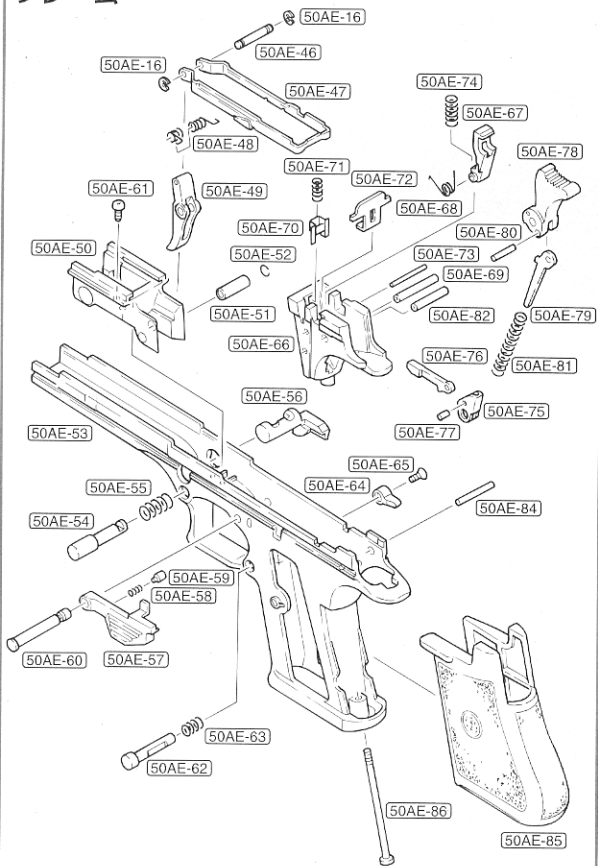
バレル



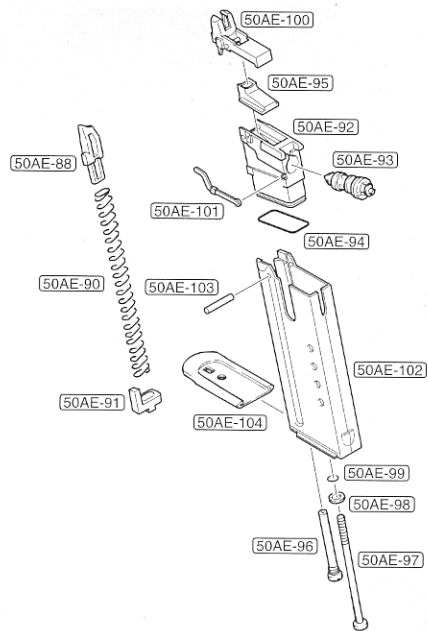
スライド



フレーム



マガジン



区分	No	パ ー ツ 名	定 価	送 料	区分	No	パ ー ツ 名	定 価	送 料	
ス ラ イ ド	50AE-1	スライド	1,800	270	フ レ ー ム	50AE-65	血ネジ ⊖ M2×6	20	80	
	50AE-2	リアサイト	200	120		50AE-66	ハンマーシャーシ	950	200	
	50AE-3	セフティロック	600	160		50AE-67	シアー	300	120	
	50AE-4	ta ナベ ⊕ 2×6	20	80		50AE-68	シアー-ション	200	120	
	50AE-5	セフティロッド	100	80		50AE-69	シアースリーブ L=20	100	120	
	50AE-6	セフティドラム	400	120		50AE-70	ノッカーリターンプランジャー	250	120	
	50AE-7	セフティレバー 左	150	120		50AE-71	ノッカーリターンSP	30	80	
	50AE-8	丸血ネジ ⊖ M4×8 (2ヶセット)	150	80		50AE-72	ノッカーロック	300	120	
	50AE-9	セフティレバー 右	150	120		50AE-73	ノッカーロックピン (φ2×L19)	30	80	
	50AE-10	セフティクリックSP	50	80		50AE-74	ノッカーロックSP	50	80	
	50AE-11	セフティクリックピン	50	80		50AE-75	バルブノッカーレバー	200	120	
	50AE-12	スライドルール	1,800	390		50AE-76	バルブノッカー	150	120	
	50AE-13	ダミーピストンスリーブ	30	80		50AE-77	バルブノッカーピン (φ2.3×L4.3)	30	80	
	50AE-14	六角穴付ボルト M3×10ゆるみ止め付き	50	80		50AE-78	ハンマー	600	120	
	50AE-15	シリンドアリターンSP	100	80		50AE-79	ハンマーストラット	150	120	
	50AE-17	シリンダー	1,200	200		50AE-80	ハンマーピン (φ2×L10スプリングピン)	30	80	
	50AE-18	φネジ M1.4×3	50	80		50AE-81	ハンマーSP	150	120	
	50AE-19	バルブSP	90	120		50AE-82	ハンマースリーブ L=19	150	120	
	50AE-20	シリンダーバルブ	200	120		50AE-84	ハンマーピン (φ2.5×22)	50	80	
	50AE-21	バルブストップバー	200	120		50AE-85	グリップ	1,600	270	
	50AE-22	ピストンOリング (φ2×φ11.5)	80	80		50AE-86	グリップシャフトネジ ⊕ M3×67.5	100	120	
	50AE-23	ピストンロッド	450	140		50AE-88	BBフォアアー	200	120	
	50AE-25	スライドアスリーブ	30	80		50AE-90	BBフォアアーSP	200	120	
	50AE-26	ダミーピストン	50	120		50AE-91	ベースプレートストップバー	50	120	
	バ レ ル	50AE-16	Eリング (2ヶセット)	100		80	50AE-92	マガジンインナー	600	200
		50AE-27	インナーバルレ	3,200		200	50AE-93	放出バルブ	600	120
50AE-28		チャンパーケース	800	120	50AE-94	Oリング大 (φ2.03×φ19.46)	100	80		
50AE-29		チャンパーバックギン	450	120	50AE-95	マガジンガスカート	300	120		
50AE-30		チャンパーHOPレバー	200	80	50AE-96	注入バルブ	180	120		
50AE-31		クッションチューブ	30	80	50AE-97	マガジンシャフトネジ ⊕ M3×82	100	120		
50AE-33		バルレウエイト	2,000	390	50AE-98	平ワッシャー	20	80		
50AE-34		ホップダイヤル	300	120	50AE-99	Oリング小 (φ1.9×φ2.8)	30	80		
50AE-35		血ネジ ⊕ M2×6 (2ヶセット)	30	80	50AE-100	BBリップ	250	120		
50AE-36		アウターバルレ	1,900	270	50AE-101	フォアアレバー	150	80		
50AE-37		HOP自盛りシール	20	80	50AE-102	マガジンケース	2,300	390		
50AE-38		フロントサイト	200	120	50AE-103	BBリップピン (φ2×17.6)	30	80		
50AE-40		血ネジ ⊕ M3×6	30	80	50AE-104	ベースプレート	600	120		
50AE-41		アウターバルレカバー	300	140		クリーニングロッド	100	80		
50AE-42		リコイルSPガイド (2ヶセット)	300	140		デザート用保護キャップ	50	80		
50AE-44		リコイルガイドブリッジ (2ヶセット)	250	120		デザート.50用別売マガジン	3,200	390		
50AE-45		リコイルSP (2ヶセット)	300	80		シリコングリス (2g×2ヶ入)	300	130		
50AE-46		トリガーシャフト	150	80		シリコンメンテナンススプレー	480	270		
50AE-47		トリガーバー	1,200	140		134aガスボンベ (250g)	900			
50AE-48		トリガー-ション	250	120		134aガスボンベ (400g)	1,200			
50AE-49		トリガー	500	120	別 売 パ ー ツ					
50AE-50		バルレシャーシ	900	160			電動ガン対応0.2gBB (3,500発入)	1,000	600	
50AE-51		トリガースリーブ L=18.4	150	120			電動ガン対応0.2gBB (1,600発入)	500	390	
50AE-52		スライdstopstopper	20	80			電動ガン対応0.25gBB (2,000発入)	1,000	600	
50AE-53		フレーム	2,800	390			電動ガン対応0.25gBB (950発入)	500	390	
50AE-54		バルレロックストップバー	300	120			電動ガン対応0.25gBB (200発入)	170	190	
50AE-55	バルレロックストップSP	50	80			プロサイト対応マウントリング(.50AE)	1,400			
50AE-56	バルレロック	450	120			プロサイト (ドットサイト)	9,980			
50AE-57	スライdstop	500	120							
50AE-58	スライdstopSP	50	80							
50AE-59	スライdstopクリックピン	20	80							
50AE-60	スライdstopシャフト	150	80							
50AE-61	ta ナベ ⊕ 3×6	50	80							
50AE-62	マガジンキャッチボタン	250	120							
50AE-63	マガジンキャッチSP	50	80							
50AE-64	マガジンキャッチ	200	120							

別売パーツ、アクセサリーパーツのご注文は

- パーツをお求めの方は、上のパーツ表から必要なパーツのNo.、パーツ名、個数を紙に記入し、代金、送料と共に小為替、又は現金書留にて当社までお申し込み下さい。(価格に消費税は含まれておりませんので消費税分を足した金額をお送りください。又、500円以下は切手で代用できます。)
- 複数ご注文される場合の送料は、あらかじめお問い合わせいただくか、送料をすべて合計した金額をお送りください。残金は、切手にてご返金いたします
- 時期により、パーツの在庫が不足している場合がありますのであらかじめお問い合わせください。
- パーツ名、あなたの住所、氏名、郵便番号、電話番号は、はっきりとお書き下さい。不明瞭な場合は発送できません。(部品や料金は予告なしに変更する場合がありますので、ご了承下さい。)



株式会社 東京マルイ

〒120-0005 東京都足立区綾瀬4-16-16